

河川法中改正法律案特別委員會會議事速記録第三號

昭和二年二月二十八日(月曜日)午後一時
八分開會

○委員長(子爵白川資長君) ソレデヤ是カ
ヲ始メマス

〔山田惠一君「政府委員ノ出席ガアルノ
デスカ」ト述フ〕

○委員長(子爵白川資長君) 政府委員ノ説
明ハ濟ミマシタガ、出席サレテ居リマス

○山田惠一君 ソレデヤ……是ハ私今回、
此前二回トモ缺席シテ居リマシタノデ、今

此處デ御尋申上ゲルコトハ甚ダ失禮カモ
知レセヌガ、河川ハドウシテモ治水ニ大

ナル關係ヲ持チマス關係上、水利權ニ付テ
少シ承リタイト思フノデス、直接ノ問題デ

ヤナイカモ知レセヌガ、御承知ノ通り、
近來各地ニ水力電氣ナルモノガ盛ニ起リ

マシテ、其水力電氣ヲ政府ガ電氣會社等ニ
許可ヲスル關係上、農業水利權ト云フモノ

ヲ非常ニ侵害サレル場合ガ多イデアリマ
ス、就キマシテハ、我々ハ政府ニ向ッテ農

業水利權ノ確認ト云フモノヲ屢々今日マデ
請願シタノデアリマスケレドモ、未ダソレ

ニ對スル我々農業者トシテノ都合ノ好イヤ
ウナ法律ノ發布サレヌコトヲ遺憾ニ思ヒマ

ス、之ニ付テ政府ハドウ云フヤウナ考ヲ持
テ居リマスノカ、抽象的ニデモ御答ヲ願ヒ

タイ

○政府委員(次田大三郎君) 近來、發電事
業ノ爲ニ農業水利權ヲ侵害スル場合ガア

ル、ソレハ良クナイコトデアル、ドウ思フ
カト云フ御質問デアリマス、發電ノ爲ニ川

ノ水ヲ引キマスルコトヲ詮議シマスル際ニ
ハ、府縣知事ガ案ヲ作りマシテ内務大臣ニ

伺ヲ立テルコトニナッテ居リマス、府縣知
事ガ詮議ヲ致シマスル場合ハ無論、内務大

臣ガ此府縣知事ノ伺ニ對シテ詮議イタシマ
スル際モ此發電用水利用ノ結果トシテ、

農業ハ無論ノコト、漁業デアリマスツカ、
林業ノ事デアリマスツカ云フモノニ惡イ影

響ヲ及ボシハシナイカト云フコトハ十分取
調ベルコトニナッテ居ルノデアリマス、若

シ下流ニ農業ノ爲ニ水ヲ引イテ居リマスル
ヤウナ所ガアリマシテ、上流ニ發電用ノ水

ヲ引キマスル結果トシテ、其水ガ減ズルト
カ、無クナルト云フヤウナ際ニハ、是ハ許

サナイ方針ヲ採ッテ居リマスノデアリマス、
地方長官ハ獨リ發電電氣業者ノ利害バカリ

ヲ考ヘテ居リマセヌ、其下ニハ農業漁業水
産林業等ノ技術家モ居リマシテ、諸般ノ關

係ヲ考ヘマシテ、サウ云フ既得ノ權利ヲ害
セナイコトヲ見極メタ上デ許可ヲスルト云

フ方針ヲ採ッテ居ルノデアリマス、ソレカ
ラ第二ノ農業水利權ノ確認ト云フコトニ付

テ、政府ハドウ御考ヘニナッテ居ルカト云
フ御尋デアリマス、是ハ前回ニモ確カ御答

ヲ申上ゲタト存ジマスルガ、現行ノ河川法
ハ餘程前ノ立法デゴザイマシテ、色々足ラナ

イ所ガ澤山アリマスノデアリマス、御話ノ
農業水利權ノ確認ト云フヤウナ問題ニ付テ

モ、現行ノ河川法ノミデハ十分ナ所ガア
ルト考ヘテ居リマスノデアリマス、是ハ河

川法ノ全體ニ互ッテ改正ヲ加ヘタイト云フ
コトデ以テ目下鋭意調査ヲ致シテ居リマス

ルガ、其内ニ又案ヲ具シテ御詮議ヲ願フコ
トガアルカトモ思ヒマス

○山田惠一君 唯今ノ御説明ヲ承リマシ

テ、深く御禮ヲ申シマス、併ナガラ實際ニ
ニ於キマシテハ、此水力電氣ノ爲ニ農業ノ

水利權ガ侵害サレル例ガ相當ニアルノデ
アリマシテ、併ナガラソレハソレト致シマ

シテ、今後サウ云フ水利權ノ侵害ニ關係イ
タシマシタ時ニハ、唯今ノ御説明下サツタ

ヤウナ政府ハ方針デ農業ノ水利權ノ侵害ニ
ナラヌト云フヤウナ方針ヲ御採リ下サルト

云フコトデゴザイマスカラ、此私ガ申上ゲ
ル……御尋申上ゲル必要モナカラウガ、是

マデノ既往ヲ考ヘマス、今マデ御許シニ
ナツタモノニハ相當水利權ノ侵害サレテ居

ルモノガアルト云フコトダケハ御承知ヲ願
ヒタイ

○橋本萬右衛門君 一昨日御伺ヒ致シタ電
氣ノ御話デ、水利權ノ出願ガアツタラバ知

事ハ本省ニ伺ヒノ上デ、大臣ノ指市ヲ受ケ
テ其出願ヲ許可スル、サウ云フ場合デモ其

縣ノ爲シタル許可ハ……許可命令ハ矢張り
大臣及本省デハ御存知ニナッテ居ルコトト

承知イタシテ宜シイノデスカ

○政府委員(次田大三郎君) 御話ノ如ク、
是ハ其發電用水利ニ關スル問題ノ全部ガ本

省ニ來ル譯デハアリマセヌ、極ク輕易ナモ
ノハ地方廳限リデ處分スル場合モゴザイマ

ス、併シ重要ナ發電用水利ノ許可ハ……内
務大臣ノ意見ヲ聞イテ然ル後ニ處分ヲスル

ノデアリマス、許可處分ガ有ツタカ無イカ、
又許可ニドウ云フ命令ヲ附ケタカト云フコ

トハ内務大臣ハ承知シテ居ル筈デアリマス
○橋本萬右衛門君 左様イタス時ニハ、極

ク近來ノ話デ、福島縣知事ガ東部電力株式
會社ニ向ッテ發シタ命令ニハ、コンナ文面ガ

アリマス、第三者ニ於テ將來知事ノ許可ニ
基キ施行スル工事ニ依リ本水利使用ニ影響

ヲ及ボシ又ハ既設工作物ノ變更ヲ生ゼシメ
ルコトアルモ許可ヲ受ケタルモノハ拒ムコ

トヲ得ズ、サウ致スト右ノ命令ハ如何ナル
根據カラ出タ命令デセウカ、此河川法ヤ何

カニハソナコトハナイデスケレドモ、此
根據ノ如何ナル根據カラ出タ命令デセウカ

○政府委員(次田大三郎君) 河川法ニ水ノ
使用ヲ致シマス際ニハ地方長官ノ……水ノ

使用トハアリマセヌガ、水ノ使用ノ爲ニ色
色工作物ヲ設ケマス際ニ、ソレカラ水ヲ引

用、占用スル際ニハ地方長官ノ許可ヲ受ケ
ルト云フコトガアル、ソレデ許可ヲ致シマ

ス際ニ地方長官ガ必要ト認ムル命令ヲ加ヘ
マスコトハ別ニ差支ノナイコトデアルト考

ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ今問題ニ
サレマシタ東部電力株式會社ニ對シテ先般

福島縣知事ガ許可ヲ致シマシタ際ニ附シマ
シタ命令ハ、是ハソレト同ジヤウナ内容ノ

縣令ヲ福島縣令デ出シテ居ルノデアリマ
ス、是ハ河川法ニ基イテ出シテ居ルノデア

リマス、唯其場合ニハ補償ニ關スル命令ガ
少シモ書イテナイ、若シ福島縣令ノミデ其

場合ヲ決スルト云フコトニナリマス、東
部電力株式會社ハサウ云フヤウナ場合ニ自

分ノ費用デソレダケノ工作物ノ改修ヲ致サ
ナケレバナラヌコトニナル、是ハ非常ニ氣

ノ毒ナコトデアリマス、其場合ニハ補償
ヲ……其第三者ヲシテ其損失ヲ補償セシメ

ルト云フコトガ相當デアルト考ヘマシテ、
ソレヲ命令條件ヲ加ヘマシタ、今御話ニナ

リマシタ點ハ、其第三者ヲシテ補償セシメ

ルト云フコトヲ喚ビ出ス爲ニ、サウ云フ命令條件ガ加リマシタノデアリマシテ、新タニソレダケノ義務ヲ東部電力株式會社ニ特ニ負ハシタ譯デヤナイノデアリマシテ、福島縣令デ、ドノ電氣會社ト雖モ其縣令ノ適用ヲ受クル會社ハ皆サウ云フ義務ヲ背負ッテ居ル譯デアリマス、サウ云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○橋本萬右衛門君 併シ唯今御話ノ福島縣ニソシテ、取締規則ガアルト云フ御話デ、ナンデスケレドモ、福島縣ニアル水車取締規則ト云フモノノ第八條ニハ斯程マデ嚴重ニナッテ居ナイノデアリマス、水利使用ニ影響ヲ及ボストキハ許可ガ出來ナイト云フ、斯程マデ嚴重ニ命令ハナイ譯デアリマス、是ハ第三者ノ者ニ許可ヲ與ヘタ爲ニ斯カル事ヲ生ズルト云フコトハ、全ク目的ガ違フテ居テ、發電事業……從來許可ヲ與ヘタモノガ發電事業デアルト云フモノガ、同じ目的ノモノガ別ニ許可ヲ與ヘタ爲ニ、從來何年トナクヤッテ來タモノヲ取毀ハシメルトカ、改修セシメルトカト云フコトハ、詰リ同業者ノ競争ノ爲ニヒドイ目ニ遭フヤウナコトガ出來ルデアラウト思フノデアリマスガ、目的ノ違フタモノニ、農業ノ灌漑用ニスル爲ニ、ソシテ、詰リ農業ノ利益ノ爲ダトカ何ダトカト云フコトナラ格別デスケレドモ、競争者ニ許可ヲ與ヘル爲ニ故意ニ既ニヤッテ居タモノヲ取消シテ工作物ヲ改修シロト云フヤウナコトガアッテハ、是ハ如何ナル事業者モ忍ブ能ハザルコトダラウト思フ、ソレハドンナ按排ノ何ンデスカ、是ハ餘程重大ナコトデスカラ、其邊ヲハッキリシテ置キタイト思フノデス

○政府委員(大田大三郎君) 私手許ニ福島縣ノ水利取締規則ヲ持ッテ居リマセヌガ、文

句ガ全ク同じデアルカ、ドウカト云フコトハ申上ゲ兼ネマスガ、併シ其内容ハ福島縣ノ水利取締規則ニ規定シテ居ルコト同じデアル、少シモソレ以上デナイト云フコトニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○橋本萬右衛門君 福島縣ノ水利取締規則、水利使用規則ト云フモノガ茲ニゴザイマスカラ、之ヲ御覽下サイマスト分ルケレドモ、斯程迄ニ嚴重ナル條項ハナイヤウニ思フノデス、ソレデスカラ、唯今伺フヤウニ、他ノ目的ノ異ナル公共ノ爲ニ輕重ヲ考ヘテ、斯ルコトヲサスルナラ格別デ、同じ業務者デアッテ競争者ノ地位ニ立ッテ居ル二人ノ者ニ許可ヲ與ヘル爲ニ、御前ノ方ノ工作物ヲ改修シロト云フヤウナコトガアッテハ由々シキコトダラウト思ヒマスカラ、ソレハ此事業者ニ取ッテハ其邊ヲヨクハッキリシテ置キタイト思フ、ソレカラ本水利使用ニ影響ヲ及ボスト云フコトデスナ、既設工作物ヲ變更セシムル許可ヲ受ケタル者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス」ト云フコトハ唯今申シタ通り不安心極マル條項デアッテ、斯カル條項ガアッテハ安心シテ資金ヲ投ジテ電氣事業ナドヲ起スモノガナクナルダラウト思フ、ソレデスカラ國家ノ政策カラ言フテモ、餘程ハッキリシテ置カナケレバナラヌ問題ダト思フ、冗イコトヲ申上ゲルヤウデスカ、政黨ノ黨爭其他ノ爲ニ、トンデモナイ迷惑ヲ受ケルコトハ將來豫期セラ

○政府委員(大田大三郎君) 同じコトヲ繰返シテ申ス譯デアリマスガ、福島縣知事ハ先般東部電力株式會社ニ與ヘマシタ命令條件ノ最後ノ方デ……、最後ノ項ハ福島縣ノ水利取締規則ニ書イテアリマスヨリ、ヨリ強イ意味デナイト御承知ヲ願ヒタイ

○政府委員(鈴木富士彌君) 私カラチヨト申上ゲマスガ、此許可條件ニ付キマシテ御心配ノヤウデアリマス、是ハ御尤モナコトデアリマス、御尤モナコトデアリマスガ、實際ニ於テハ左程心配ハナイ、ト申スノハ官廳カラ許可ヲシマス時分ニハ、許可ヲスルガ何時デモ取消スゾト云フ條件ヲ付ケル場合ガ極メテ多イ、斯ウ云フ河川使用ノ件

ハカリデナク他ノ幾多ノ使用許可ニ付キマシテモ條件ハ大概付ケル、ソレハナゼカト云ヘバ、非常ニ已ムヲ得ナイヤウな場合ガアッテ、サウシナケレバ萬一ノ場合ガアリハシナイカト云フコトヲ氣遣フテ、事實ハナイノデアルケレドモ、ソレダケハ留保シテ置ク必要ガアルト云フ所カラ、外ノ方モ斯ウ云フ條件ハ大概付イテ居ルノデアリマス、實際ニ於テハサウ云フ民間ノ事業ヲ阻害スルヤウナコトハ事實ニ於テハヤッタ云フ例ハ殆ドナイト云フテモ宜シイノデアリマス、ソレハ御安心ヲ願ヒタイ

○橋本萬右衛門君 唯今ノ御説明ヲ承ッテ見ルト、ソシナコトハナイト云フコトデア

シ業務ノモノニシテ、詰リ競争者ニ故意ニ許可ヲシテ、其業務ノ實行ヲ命令デヤラシテハ困ル

○政府委員(鈴木富士彌君) 事實ニ於キマシテハ先程申上ゲタ通りニサウ云フ非常識ナコトハアリ得ルコトデナイト思ヒマスガ、ソレカト云フテ唯今橋本君ノ仰シヤタ通りノヤウナ法文ヲ作ルト云フコトモチヨット困難デアリマス、是ハ結局役人ノ頭ニ存スル問題デアリマス、今ノ役人ハ殆ド皆非常識ナ者バカリダト御考ヘナラバ、ソレハ已ムヲ得ナイ次第デゴザイマスケレドモ、サウ御心配ニナル程ノコトハアルマイト思ヒマス、サウ云フ非常識ナコトハ偶ニハアルカモ知レマセヌガ、ソレハ決シテ長ク地位ヲ維持スルコトガ出來ナイ、ソレニ對シテ矯正ノ途モアラウカト思ヒマス、大體役人ノ常識ヲ御考ヘニナッテ御安心ヲ願ヒタイト思ヒマス

○橋本萬右衛門君 決シテ當時ノ役人ハ非常識ダト云フコトハ決シテナイ、ソシナコトハアリ得ルコトハナイ、併シ今迄稍、度度正宗ノ切レ味ヲ拜見シタコトモアルデスカラ、心配スルノデ、決シテアリ得ルコトダト思ハナイ、ソレカラ一昨日ノ御答辯ノ中ニ二十條第一號カラ五號迄ハ公益ニ屬スルコトダトカ云フヤウナ御話デ、詰リ此第三號ハ概ネ公益ニ關スル場合ヲ指スノダト云フヤウナ御話ヲ承ッタノデアリマスガ、條件ヲ承ハルト一號二號ハ公益トカ公安トカ云フ文字ガアルヤウデスカ、第三號ノ「河川ニ關スル工事ヲ施行シ又ハ」ト云フ所カラ、ドウシテモ私ハ不安ニ堪ヘナイ條項ニナッテ居ル、後ノ第六號ハ又「公益ノ爲」ト云フヤウナコトガアッテソレハ前各號以外ノコトダト云フコトノ準用ヲスル爲ダト云フ此間御話デアリマシタケレドモ、是ハ一々單

獨ノ文章ノヤウニシカ見ヘナイ、ソレデア
リマスカラ、「河川ニ關スル工事ヲ施行シ」
カラ後ノ文字ダケハ今申上デマシタ通り不
安ニ考ヘテ、何處マデモ何トカ是ハシナク
チャナラヌ文字ダラウト思ヒマス、アト又
第六號ニ公益ニ關スル必要トアルノデスカ
ラ、是ハ第三號ノ末文ダケハ一ツツ御考
ヘ下サリ、ソレカラ後昨日、其地方ノ事業
ノ優先ニ何トカ御心配御考慮ヲ欲シイト云
フコトヲ申上デタ所ガ設計及資産ノ調査ヲ
シテ可能性ノ優レルモノニ許可ヲ與ヘルト
云フヤウナ御説明デスケレドモ、サウスレ
バ或地方ハ電力ガ不足デ、事業ガ起ラナイ、
或地方ハ電力ガ過剰シテ左程ニ電力ガ必要
デナイト假定シテ、ソナノ所モ其地方ノ
方ハ、設計トカ或ハ資金ノ豊富ナモノニ
許可シテ、地元ノ方ニ事業ノ起ラナイコ
トハ、何モ願ミラレナイト云フ方針ナ
デセウカ、サウナレバ衆議院デ御説明ニ
ナツタ費用ノ負擔ガ……地元ニ費用ノ負
擔ハサセルケレドモ、地方ノ事業ノ盛衰
ニハ何等關係シナイト云フコトニナツテ、
誠ニ權衡ヲ失スルヤウナコトニナルヤウナ
集中スルト云フコトハ地方ノ衰頹ヲ來ス因
デ、國家政策カラ云テモ餘程御考ヘニナ
ラナケレバナラヌト考ヘラレル、既ニ福岡
ノ筑後川ノ沿岸ニ、耕地整理ノ出願ト、ソ
レカラアトノ九州電力トカ九州水力トカガ
競願ニナツタ場合ガアツタサウデス、ソレハ
矢張り地方ノ産業トカ工業トカヲ御懸念ニ
ナツテ、他ノモノヲ排斥シテ耕地整理ニ御許
可ニナツタ例モアルサウデス、是ハ御方針
ヲ承テ置キマス

三號ノ場合モ、公益ノタメ必要ナ場合デナ
ケレバ第三號ニ當ラナイモノト解釋ヲ致シ
テ居リマス、其解釋ガドウモ、サウ云フ解
釋ガ出來ヌデヤナイカト云フコトヲ御心配
ノヤウデアリマスガ、内務省デハ、サウ解
釋ヲ致シテ居リマス、ソレカラ發電用ノ水
利使用ニ付テ先達御質問ガアリマシテ、地
方デ計畫ヲスル場合ニハ、サウデナイモノ
ト競願ニナツタ場合ニハ、地方ニ許スノカト
云フコトデゴザイマス、必ズ許スベキザヤ
ナイカト云フ御質問デアリマシタ、ソレニ
對シテ地方事業デアルカナイト云フコト
ニハ、許可ノ場合ニ許否ヲ決スル一ツノ資
料ニハ相違アリマセスガ、併シソレノミヲ
以テ決スル譯ニハ行カナイノデアリマス、
諸般ノ事情ヲ考ヘテ最モ適當ト認メルモノ
ニ許可スル方針ヲ執リテ居リマス、其諸般
ノ事情ト云フコトノ例トシテ起業能力ガ確
實デアルトカ、水ヲ最モ經濟ニ使フ、最モ
有利ニ使フトカ云フコトヲ例トシテ舉ゲマ
シタノデ、チヨット其地方ノ起業ハ必ズ許
スト云フコトヲ申上デ兼ネマス同時ニ、
豊富ナ資産ヲ持テ居ル方ノ側ニ許ストモ申
上デ兼ネルノデアリマス、具體的ノ問題ガ
起リマシタ際ニ、其場合ニ當テ色々ナ事
情ヲ斟酌イタシマシテ決定スルコトニナ
テ居リマス、サウ云フコトニ御承知ヲ願ヒ
マス

○政府委員(次田大三郎君) 同ジ事ヲ繰返
シテ御答スルノハ何デスガ、其地方ノ起業
デアルカ否ヤト云フコトヲマルデ見ナイト
申スノデアリマセヌ、併シソレノミニ
依テ許否ヲ決スル譯デナイト云フコトヲ
御答ヘシタ次第デアリマス、幾度モ繰返シ
テ申上デマスガ、其地方ノ起業デアるか否
ヤト云フコトハ許否ヲ決スル資料トシテ重
大ナ一ツ資料デアル、條件デアルト云フコ
トハ私モ同ジヤウニ考ヘテ居リマス、併シ
ソレダケデ許否ヲ決スルコトハ出來ヌト云
フコトヲ申上デマシタ

○橋本萬右衛門君 唯今何ッテ、其地方ノ
事ヲマルデ考慮シナイノデハナイト云フヤ
ウナ御考デ、稍、幾ラカ地方ノ事モ御考慮
ニナツテ居ルコトヲ窺ヒ知ルコトヲ得テ、
稍、其方ハ了解イタシマシタケレドモ、マ
タ繰返シテ申上デルヤウデスケレドモ、第
二十條ノ三號ニ依ッテ、如何ニ治者被治者
ト云フヤウナ地位ニナツタ所ガ、何年來、
數年來ヤツテ來タ工事ヲ譯モナシニ公益ト
云フ唯二字ノ爲ニ取壞ハスト云フコトハ、
私ハドウモ誠ニ不安ニ堪ヘナイ、借地法ナ
ドモ近頃出來テ、小サイ建物デモ保護シテ
地主ノ横暴ヲ制スルト云フ時代ニナツタニ
モ拘ハラズ、斯カル條文ヲ置イテ、第三者
ニ許可シタカラオ前ノ方ハ壞ハセト云フ
ヤウナコトハ實ニ不安デ堪ラナイト云フ考
ヲ有ッテ居リマス、ソレデ此條項ハ「工事
ヲ施行シ」カラ以後ノ文字ハ、希望トシテ
之ヲ取除イテ戴キタイト云フ私ハ希望ヲ
有ッテ居ル次第デアリマス

○大久保利武君 此說明ノ所ニ洪水豫防ノ
準備ニ關スル消防組ヲ設ケルコトヲ得ルト
云フコトガアリマス、消防組ヲ即チ水防ヲ目
的トシタ爲ニ設ケル、此處デハ組合ト見テ
宜カラウト思フデスガ、斯ウ云フ組合ヲ強制
的ニデモ設ケルコトヲ得ルト云フヤウナコ
トハ「防禦ノ爲ニ必要ナル準備」ノ中ニ入ルデ
セウカ、入ラナイデセウカ

○政府委員(次田大三郎君) 是ハ現在水防
組合ヲ設ケルコトハ獎勵ハ致シテ居リマス
ガ、此條文デ強制スルコトハ出來ナイト考
ヘマス、第三項ニ依ッテハ……

○大久保利武君 重ネテ伺ヒマスガ、私共
地方ニ奉職シテ居タ時ノ經驗カラ申シマ
スト、河川改修ノ目的ヲ達スル上ニ付テノ
河川改修ト、ソレカラ水源ノ砂防工事ト
カ、植林トカ云フモノト相俟ッテ出水ノト
キニ此水防ト云フコトガ非常ニ必要ヲ感ズ
ルコトガ多イノデアリマスガ、然ルニ此河
川改修ガ國ノ事業トシテ段々行ハレテ來
ル、堤防モ高クナルシ、厚クモナリ丈夫ニ
ナリ、川筋モ眞直グニナツテ、水流モ好ク
ナル、爲ニ是マデ以前カラ水害ヲ受ケテ頻
頻ト災害ヲ被ツタガ、ソレヲ免レルコトガ
出來テ、爲ニ唯堤防ノ維持トカ修繕トカト
云フコトハ、其河川改修ニ安心シテ居ル爲
ニ、動モスルト云フト、サウ云フコトガ等
閑リニナツテ、一朝大水ガ出ル、大雨ガ來

ル、其堤防ノ維持修繕ノミナラズ、水防ニ際シテ狼狽シテ、水防ノ手ガ届カズシテ往堤防ガ決潰シテ、爲ニ非常ナ損害ヲ受ケタト云フ場合ガ多イデアリマス、此水防ノ事ハ私ガ申上ゲルマデモナク、矢張り平素ニ於テ訓練デアルトカ、器具ノ準備デアルトカ云フヤウナコトガ能ク平素ニ於テ訓練サレテ居ルト云フト、マサカノ時ニ際シテ、豫想外ノ出水ガアツテモ、之ヲ防グコトガ出来ルノデアアル、又、大出水ノアツタ場合ニ此水防ノ能ク届イタ爲ニ、機敏ニ行ハレタ爲ニ、非常ナ損害ヲ免レテ堤防ノ、水防ノ目的ヲ達シタト云フ例ハ多クアルノデアリマス、然ルニ其地方官ナドガ消防組合ナリ或ハ水害豫防組合ナリヲ設置サス上ニ於テモ、ドウモ平素ニ於テハ纏リガ悪ク、或者ハ非常ニ熱心ニ考ヘテ居ルガ、他ノ者ハ冷淡ニ之ヲ付シテ居ルト云フヤウナコトデ、一致シテ平素ニ於テ堤防ノ維持ナリ又水防上ノ事ニ付テ訓練ナリト云フヤウナコトガ等閑リニナリ勝チデアツテ、一致シテ此事ニ付テ平素ニ於テ準備スルト云フコトガ甚ダ困難ノ場合ガ多イデアリマス、併シ所ニ依ツテハ能ク水防ノ組合ナリ訓練ナリ材料ノ準備ガ能ク届イテ居ル所モアリマス、併ナガラ此改修ガ段々出来テ堤防ガ大分良クナッタト云フヤウナコトニナルト、一朝、大雨來ルトキニハ非常ニ狼狽シテ始メテ組合設置ノ必要ヲ感ジタ、感ジタ時ハ既ニ遅イ、非常ナ損害ヲ被ツテ取返シノ出来ヌコトニナル場所ガアル、サウ云フ場合ヲ感ズルコトガ一度ナラズアツタノデアリマスガ、又此河川ノ場所ニ依ツテハ此處ハドウシテモ組合デモ設置シテ置イテ、相當ナ人ガ會長デアツテ、有志家ヲ集メテ組合ヲ設置シテ置クト云フ場所ガ多イデアリマスノデ、殊ニ都會地ナドノ場所ニ於テハサ

ウ云フコトヲ平素ニ於テヤツテ居ルコトガ極メテ必要デアアル、此普通ノ農村ナドニ接近シタ所ハ水利ノ事ニ付テハ非常ニ鋭敏ニ考ヘテ居リマスケレドモ、都會地邊リデハ斯ウ云フコトガ等閑ニナリ易イデアリマス、斯ウ云フ所ハ強制的ニ組合デモ設置シテ、サウシテ洪水豫防ノ準備トシテ置クト云フコトガ、ドウモ必要ナコトニ感ズル場合ニ屢々遭遇シタノデアリマスガ、サウ云フコトハ此河川法ニ於テノ場合、已ムヲ得ヌトキニハ組合デモ設置スル、設置サセルコトヲ命ズルコトヲ得ルト云フヤウナ規定ヲ設クルヤウナコトノ必要ヲ御考ヘニナラナイデセウカ、チヨット其點ヲ伺ツテ置キタ

ニ慎重ニ研究シテ見タイト考ヘテ居リマス
○大久保利武君 向ホチヨット繰返スヤウナ、私ノ實驗上感ジタコトヲチヨット簡單ニ申述ベテ置キタイト思フ、今政府委員ノ御説明ニ依リマシテ、向ホ一應申上ゲテ置イテ御意見ヲ承リタイト思ヒマスガ、先年淀川ガ大正六年デアツタカト思ヒマスガ、淀川ガ明治十八年以來ノ大出水ヲシタコトガアリマシタガ、其時ニ大決潰ヲシテ、未曾有ノ雨量ガ多クタ爲ニ、非常ニ堅固ナ堤防ヲモ決潰ヲシタノデアリマス、幸ニシテ大阪ノ對岸ノ方ガ決潰ヲシタノデ、大阪ノ方ハ免レタノデアリマス、其時ニ此大阪ノ方ノ堤防ノ維持ト云フコトニ付テハ非常ニ苦心シマシテ、其後カラシテ段々考ヘテ見ルト云フト、此邊ノ附近ノ市民ト云フモノハ水害ト云フコトニ付テハ全く安心シテ居ッテ、淀川改修ト云フモノガ出来テ以來、明治十八年以來サウ大雨モ無カッタシ、又水害モ無カッタノデ、枕ヲ高ウシテ安心シテ居ッタ所ガ、一朝、珍シイ大雨ガ、稀有ナ大雨ガ來タ爲ニ、サウ云フ慘害ヲ被ツタノデアリマスガ、大阪方面ノ人ハ水害豫防組合ト云フコトニ付テハ比較的冷淡デ、サウ云フコトニハ農村ト違ツテ觀念ガ餘程薄イノデアリマス、餘程組合設置ニ付テモ努メタイコトガアリマスガ、初メハ非常ニ熱心ニナニシテ居ッタガ、段々日ガ經ツト、サウ云フ感ジガ薄クナツタ爲ニ組合ヲサウ云フ場合ハ強制ヲシテ已ムヲ得ヌ場合ノ時デアリマスガ、設置シテサウ云フコトガ出来タナラバ河川改修ノ目的ヲ完全ニスル上ニ付テハ非常ニ必要ナコトデナイカト斯ウ感ジタ場合モアリマスノデ、埼玉縣デモ、サウ云フヤウナ場合ニ遭遇シタコトモアリマスノデ、ドウカ今度御改正ノ機會ニ一ツ、サウ云フ點ハ尙ホ實地ヲ一ツ能ク御調

查願ヒマシテ、然ルベク御取計ヒヲ願フナラバ大變河川改修ノ目的ヲ完全ニ達スルト云フコトニ付テ、水防ト云フコトニ付テ餘程重キヲ置イテ御考ヘ置キヲ願ヒタイト云フコトヲ一言申シテ置キマス
○子爵清岡長言君 最早ヤ質疑ハ終ツタヤウデアリマスカラ、直チニ討論ニ入ッタラ如何デゴザイマス
〔賛成ト呼フ者アリ〕
○委員長〔子爵白川資長君〕 ソレデハ討論ニ移リマシテ、別段御意見ハゴザイマセヌデセウカ
○岡田文次君 此改正案ニ付テハ、私共ハ何等意見モゴザイマセヌデ、原案ニ賛成イタシタイノデアリマス、唯一言申上ゲタイノハ、此河川法ノ第二十條ノ第三デゴザイマスガ、是ハ橋本君カラ屢々御尋ノアツタノデアリマシタガ、ドウカ政府ニ於テハ之ヲ善意ニ御解釋ヲ願ヒマシテ、施行サレムコトヲ委員ノ希望トシテ一ツ委員長カラ御報告ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ツ皆サン方御賛成下サレバ尙ホ結構デスガ、全委員ノ希望トシテ委員長ガ斯ウ云フコトガアツタト云フコトヲ御報告ヲ願ヒマス
○子爵清岡長言君 第五十八條、六十六條ノ二ツハ條文ノ整理デ、是ハ十分デアリマシテ、尙ホ整理遲延シテ居リマスコトヲバ遺憾ニ思フノデアリマス、唯問題トスルノハ第六條デ、是モ簡單明瞭ナ改正案ト思フノデアリマス、現ニ信濃川ノ大河水津分水工事ニ照シマシテモ、之ヲシテ新潟縣ニ管理維持修繕ヲ爲サシムルト云フコトハ到底出来ナイコトデアルト思フ、仍テ斯ウ云フ場合ニ、國ニ於テ執行セル河川ニ關スル工事ノ效果ヲシテ全ウスル必要アル場合ニ、府縣知事ニ代ツテ主務大臣ガ管理維持修繕スルト斯様ナ改正デアリマスルカラ、是ハ最モ

ウ云フコトヲ平素ニ於テヤツテ居ルコトガ極メテ必要デアアル、此普通ノ農村ナドニ接近シタ所ハ水利ノ事ニ付テハ非常ニ鋭敏ニ考ヘテ居リマスケレドモ、都會地邊リデハ斯ウ云フコトガ等閑ニナリ易イデアリマス、斯ウ云フ所ハ強制的ニ組合デモ設置シテ、サウシテ洪水豫防ノ準備トシテ置クト云フコトガ、ドウモ必要ナコトニ感ズル場合ニ屢々遭遇シタノデアリマスガ、サウ云フコトハ此河川法ニ於テノ場合、已ムヲ得ヌトキニハ組合デモ設置スル、設置サセルコトヲ命ズルコトヲ得ルト云フヤウナ規定ヲ設クルヤウナコトノ必要ヲ御考ヘニナラナイデセウカ、チヨット其點ヲ伺ツテ置キタ

○政府委員〔次田大三郎君〕 水害防禦ノ爲ニ水防組ヲ設置スル必要ハナイカ、又河川改修ノ完成ニ從ヒマシテ關係者ガ水害ノ慘害ノ恐レベキコトヲ忘レマシテ、動モスルト水害防禦ノ準備ヲ平常其準備ヲ忽セニスル虞レガアルト云フコトハ誠ニ御説ノ通りデアリマシテ、私共モ非常ニ其點ハ平素カラ心配シテ居ルノデアリマス、現ニ先達茨城縣大水防組ノ演習ヲ致シマシタ所ガ、利根川ノ大水ガ明治四十三年以來無カッタ爲ニ、例ノ水防ノ最も簡單ナモノ、竹デ五徳ヲ組ムモノデアリマスガ、其五徳ヲ組ム業ヲモウ大多數ノ者ハ忘レテシマツタト云フヤウナ實狀ナンドアリマス、此點ハ平生、水防組ヲ作り、水防演習ヲスルコトヲ獎勵スルコトニ付テ非常ニ努メテ居ル積リデゴザイマス、尙更ニ進ンデ必要ナル場所ニ水防組ヲ強制シテ設ケシムルコトハドウ考ヘルカト云フ御問ニ對シテハ、其點ハ強制シテ作ラス迄ノ必要ガ有ルカ無イカト云フコトニ付キマシテ、先刻來御質問ニ對シテ御答ヲ致シマシタ、此河川法全體ノ改正ノ際

ニ慎重ニ研究シテ見タイト考ヘテ居リマス
○大久保利武君 向ホチヨット繰返スヤウナ、私ノ實驗上感ジタコトヲチヨット簡單ニ申述ベテ置キタイト思フ、今政府委員ノ御説明ニ依リマシテ、向ホ一應申上ゲテ置イテ御意見ヲ承リタイト思ヒマスガ、先年淀川ガ大正六年デアツタカト思ヒマスガ、淀川ガ明治十八年以來ノ大出水ヲシタコトガアリマシタガ、其時ニ大決潰ヲシテ、未曾有ノ雨量ガ多クタ爲ニ、非常ニ堅固ナ堤防ヲモ決潰ヲシタノデアリマス、幸ニシテ大阪ノ對岸ノ方ガ決潰ヲシタノデ、大阪ノ方ハ免レタノデアリマス、其時ニ此大阪ノ方ノ堤防ノ維持ト云フコトニ付テハ非常ニ苦心シマシテ、其後カラシテ段々考ヘテ見ルト云フト、此邊ノ附近ノ市民ト云フモノハ水害ト云フコトニ付テハ全く安心シテ居ッテ、淀川改修ト云フモノガ出来テ以來、明治十八年以來サウ大雨モ無カッタシ、又水害モ無カッタノデ、枕ヲ高ウシテ安心シテ居ッタ所ガ、一朝、珍シイ大雨ガ、稀有ナ大雨ガ來タ爲ニ、サウ云フ慘害ヲ被ツタノデアリマスガ、大阪方面ノ人ハ水害豫防組合ト云フコトニ付テハ比較的冷淡デ、サウ云フコトニハ農村ト違ツテ觀念ガ餘程薄イノデアリマス、餘程組合設置ニ付テモ努メタイコトガアリマスガ、初メハ非常ニ熱心ニナニシテ居ッタガ、段々日ガ經ツト、サウ云フ感ジガ薄クナツタ爲ニ組合ヲサウ云フ場合ハ強制ヲシテ已ムヲ得ヌ場合ノ時デアリマスガ、設置シテサウ云フコトガ出来タナラバ河川改修ノ目的ヲ完全ニスル上ニ付テハ非常ニ必要ナコトデナイカト斯ウ感ジタ場合モアリマスノデ、埼玉縣デモ、サウ云フヤウナ場合ニ遭遇シタコトモアリマスノデ、ドウカ今度御改正ノ機會ニ一ツ、サウ云フ點ハ尙ホ實地ヲ一ツ能ク御調

查願ヒマシテ、然ルベク御取計ヒヲ願フナラバ大變河川改修ノ目的ヲ完全ニ達スルト云フコトニ付テ、水防ト云フコトニ付テ餘程重キヲ置イテ御考ヘ置キヲ願ヒタイト云フコトヲ一言申シテ置キマス
○子爵清岡長言君 最早ヤ質疑ハ終ツタヤウデアリマスカラ、直チニ討論ニ入ッタラ如何デゴザイマス
〔賛成ト呼フ者アリ〕
○委員長〔子爵白川資長君〕 ソレデハ討論ニ移リマシテ、別段御意見ハゴザイマセヌデセウカ
○岡田文次君 此改正案ニ付テハ、私共ハ何等意見モゴザイマセヌデ、原案ニ賛成イタシタイノデアリマス、唯一言申上ゲタイノハ、此河川法ノ第二十條ノ第三デゴザイマスガ、是ハ橋本君カラ屢々御尋ノアツタノデアリマシタガ、ドウカ政府ニ於テハ之ヲ善意ニ御解釋ヲ願ヒマシテ、施行サレムコトヲ委員ノ希望トシテ一ツ委員長カラ御報告ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ツ皆サン方御賛成下サレバ尙ホ結構デスガ、全委員ノ希望トシテ委員長ガ斯ウ云フコトガアツタト云フコトヲ御報告ヲ願ヒマス
○子爵清岡長言君 第五十八條、六十六條ノ二ツハ條文ノ整理デ、是ハ十分デアリマシテ、尙ホ整理遲延シテ居リマスコトヲバ遺憾ニ思フノデアリマス、唯問題トスルノハ第六條デ、是モ簡單明瞭ナ改正案ト思フノデアリマス、現ニ信濃川ノ大河水津分水工事ニ照シマシテモ、之ヲシテ新潟縣ニ管理維持修繕ヲ爲サシムルト云フコトハ到底出来ナイコトデアルト思フ、仍テ斯ウ云フ場合ニ、國ニ於テ執行セル河川ニ關スル工事ノ效果ヲシテ全ウスル必要アル場合ニ、府縣知事ニ代ツテ主務大臣ガ管理維持修繕スルト斯様ナ改正デアリマスルカラ、是ハ最モ

必要ト認メテ可決アラムコトヲ希望イタス
ノデアリマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵白川資長君) サウスルト大
體ニ於テ原案ヲ可決シテ、サウシテ此二十
條第三號ハ山田君ノ御説ノ通り政府ニ於テ
善意ニ解釋サレムコトヲ希望スルト云フ希
望條件デアリマシタガ...

○山田惠一君 サウ云フコトデ御願ヒシタ
ノデス、希望條件ト云フノデアリマセヌ
ガ、希望スルト云フコトヲ委員長カラ本會
議ニ報告ヲ願ヒタイ

○委員長(子爵白川資長君) 希望スルト云
フコトヲ委員カラ申出テ全會一致ニ於テソ
レヲ賛成シタイト云フ位ナコトデ如何デゴ
ザイマセウカ

○山田惠一君 ソレデ結構デス

○大久保利武君 委員會ガ全會一致ト云フ
ヤウナコトニナルト、我々モ少シ報告シテ
戴キタイト思フノデアリマスガ、今ノ問題
ハモウ少シ時間ヲ與ヘテ貫テモウ少シ考
究セヌト、全然我々ガ全會一致ト云フコト
ハドウカト思ヒマスガ、サウ云フ希望ガアッ
タト云フコトデハ如何ナモノデゴザイマセ
ウカ、全會一致ト云フコトデアレバ職責上
ドウモ...

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハソソ
ナコトデ、多數ノ意嚮ガ斯ウ云フ希望ガアッ
タト云フコトヲ報告スルトコトニシテ宜シウ
ゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハソレ
デ全部可決イタシテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハ可決
イタシマシタ、是デ散會イタシマス

午後一時五十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵白川 資長君
副委員長 岡田 文次君
委員 子爵清岡 長言君

政府委員

内務參與官 鈴木富士彌君
内務省土木局長 次田大三郎君

大久保利武君
尾崎元次郎君
橋本萬右衛門君
山田 惠一君

昭和二年二月二十八日印刷

昭和二年三月一日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局